

# とるべき避難行動を確認しよう！

## 自分の住む地域の被害想定を知る

このハザードマップでは、大雨により洪水や土砂災害が起きたときに想定される被害を確認することができます。自分や大切な人たちが普段いる場所の被害想定を確認し、状況に応じた避難をしましょう。

当てはまる  にチェック  



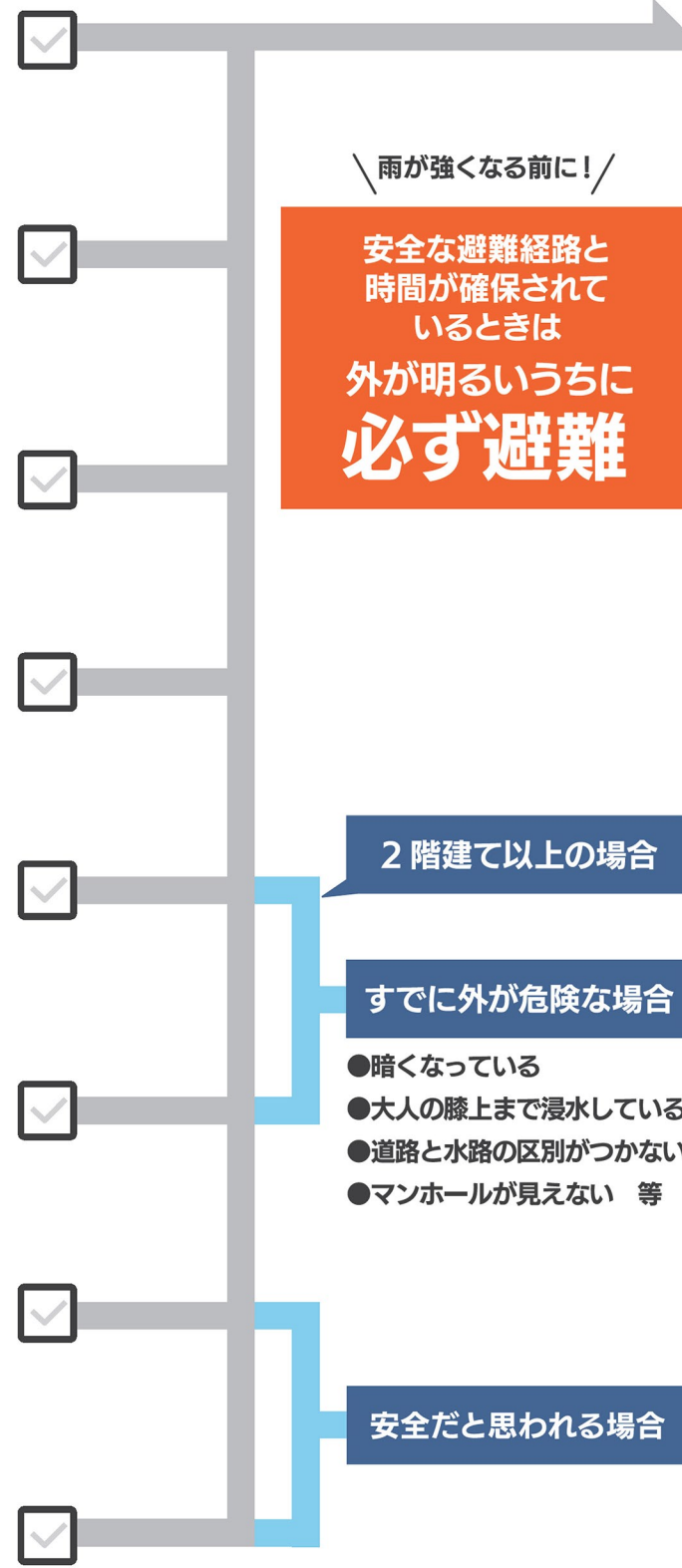
浸水想定区域外でも、道路の冠水や内水氾濫が発生する可能性があるので注意しましょう。

土砂災害(特別)警戒区域	山沿いは要注意! 土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン) 土砂災害警戒区域(イエローゾーン)
家屋倒壊等氾濫想定区域	河川沿いは要注意! 早期の立退き避難が必要です! 堤防が削られたり水深・流速によって建物の倒壊が想定される区域
洪水浸水想定区域(浸水の深さ) 5m以上	2階の屋根以上が浸水
3m~5m未満	2階が浸水
1m~3m未満	1階が浸水
0.5m~1m未満	床上浸水
0.5m未満	床下浸水
浸水想定区域外	

## 正しい避難行動を確認しよう！

### 「いつ」「どこに」「どうやって」避難する？

土砂災害警戒区域や浸水の深さに応じてどのような避難行動をとるか、事前に決めておくことが大切です。「いつ」「どこに」「どうやって」避難するのか、家族で話し合っておきましょう。



**土砂災害警戒区域外 かつ 浸水しない安全な場所へ**

自宅以外の安全な場所へ  
事前に決めてチェック

<input checked="" type="checkbox"/>	親戚・知人の家
<input checked="" type="checkbox"/>	収容避難所 / 一時避難所
<input checked="" type="checkbox"/>	ホテル (事前予約して宿泊)

氾濫の危険あり 水平避難 → 収容避難所もしくは一時避難所

**今いる建物の2階以上 または 近くの安全な高い建物へ**

垂直避難

一階建ての建物からは避難!

**あわてず、その場にとどまり安全確保**

屋内安全確保